小学校5-6年生

学習の時間のめやす:50~60分

(10分×学年)

「赤子には肌を離すな」 「幼児には手を離すな」 「子どもには目を離すな」

学童期になったら手を離しても目を離すな

家庭学習のポイント

予定を立てて、自力で学習を進めましょう

- 〇時間を決めて計画的に学習をしよう。
- ○学習のリズムを再確認しよう。
- ○夢や希望について語ろう。

(キャリア教育)



家庭学習の内容や方法

- 〇今日、学習したことを教科書やノートを 見て、振り返りましょう。(復習)
- 〇音読・読書・漢字・計算・日記など続け てやってみましょう。
- 〇自ら課題を見つけて、探求する 学習に挑戦してみましょう。(自学)
- OICT端末(タブレット)を活用してみましょう。
 (持ち帰った場合は)
- ・チーてれスタディー

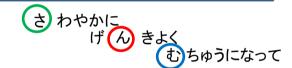
https://sites.google.com/ice.or.jp/chi-tele2/

・小学校版 ちばっ子チャレンジ100(国、算、理)

<u>ittps://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/challenge.html</u> ・デジタル学習「ラインズeライブラリ」

https://katei.kodomo.ne.jp/pc/student/kateitop/login/





学校では…

- ○教科学習の授業時数や学習内容が 増えます。
- ○宿泊体験学習があります。
- 〇グループ学習や学習成果の発表が 増えます。
- ○委員会活動の中心になります。
- ○各種運動大会やコンクールなどに 参加します。部活動も始まります。



家庭での援助

〇励ましの言葉を

係の仕事や運動の練習など放課後の 活動が多くなり、子どもも毎日本気で 取り組んでいます。

〇あたたかく見守る

決まった時間に決まったことができます。

〇会話を持つ

将来の夢や希望・勉強する目的や 学校での様子、目標を持つことの 大切さについて語り合いましょう。

アドバイス

親の働く姿、新聞や本を読む姿 を見せる。

家族の一員としての役割をもたせる。



学力の差がつく5年生 進学に希望を持たせる6年生

身体を支える食育の見直し。 自信を持たせ、やる気を伸ばす。

枝葉を伸ばす高学年